

令和8年度 第1回 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部/
病院 統合失調症早期診断・治療センター/気分障害センター 合同研究会

ニューロテクノロジーの社会実装に向けた課題と展望 - 信頼できる技術基盤の構築と社会への橋渡し -

日 時：令和8年 9月 7日（月）
16：00～17：00（質疑応答含む）

講 師：武見 充晃 先生

広島大学大学院先進理工系科学研究 准教授



座 長：住吉 太幹 先生

精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部 部長

武見先生は広島大学大学院で教鞭をとるかたわら、株式会社Neuracticeの創業者・代表取締役社長として、脳科学の知見を次世代医療と産業応用につなげる取組みをされています。

今回、ニューロテクノロジーの国内外の動向を概観した非侵襲脳刺激とニューロフィードバックの再現性や標準化や、これら技術の医療機器・健康機器としての位置づけなどの社会実装に向けた課題をお話いただきます。

日本脳科学関連学会連合 産学連携諮問委員会のデジタル・ブレインタスクフォースの活動や、Neuracticeの取組みも紹介されます。

奮ってご参加ください

【開催場所】 研究所3号館1F セミナールーム 【参加費】 無料

【対 象】 NCNP職員及び関係者

【定 員】 先着50名

【申し込み方法】

E-mail: dcrp@ncnp.go.jp

事務局：精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部
TEL 042-341-2712（内 6347／6237）